健全化判断比率·資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政健全化比率と資金不足比率を公表します。 芝山町は、いずれの比率も基準を下回り、健全な財政を保っています。

財政健全化判断基準

 実質赤字比率
 早期健全化基準(15%)

 連結実質赤字比率
 早期健全化基準(20%)

 実質公債費比率
 5.5%
 早期健全化基準(25%)

 将来負担比率
 早期健全化基準(350%)

※実質・連結実質赤字額、将来負担額がない場合は「-」と表示

資金不足比率

農業集落排水事業会計 — 经営健全化基準公共下水道事業会計 — 经営健全化基準共同浄化槽事業会計 — (20%) 簡易水道事業会計 —

※資金不足額がない場合は「-」と表示

総額

72億4,493万円

令和6年度 歲入歲出決算総括表

	区	र्	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
	一般会計		72億4,493万円	66億3,028万円	6億1,465万円
特別	国建康		9億4,370万円	9億2,161万円	2,209万円
会	介護保険後期高齢者医療		9億6,353万円	9億59万円	6,294万円
計			1億3,638万円	1億3,565万円	73万円
	区 分		収入	支 出	差 引 額
公営企業会計	農業集落 排水	収益的収支	9,086万円	9,022万円	64万円
		資本的収支	70万円	149万円	-79万円
	公共 下水道	収益的収支	2億4,622万円	2億3,971万円	651万円
		資本的収支	1億264万円	1億3,021万円	-2,757万円
	共同 浄化槽	収益的収支	2,303万円	723万円	1,580万円
		資本的収支	1億6,754万円	1億6,971万円	-217万円
	簡易水道	収益的収支	6,755万円	2,287万円	4,468万円
		資本的収支	7億7,522万円	7億8,446万円	-924万円

※公営企業会計の収入の不足額は留保資金などから補填をしました。

令和6年度一般会計分の主な事業

議会費 会議マイク予備バッテリー(106万円)

総務費 財政調整基金積立金(1億2,513万円)広域行政組合負担金(1億1,483万円)防音家屋空調施設維持費補助金(1億1,390万円) 芝山鉄道運営費助成金(1億1,000万円)航空科学博物館出捐金(6,000万円)定額減税補足給付金(4,855万円)デマンド交通事務委託料(3,415万円)航空機騒音対策補助金(3,280万円)公益財団法人成田空港周辺地域共生財団出捐金(2,782万円)

民生費 自立支援事業(介護給付・訓練等給付費) (1億5,850万円)介護給付費繰出金(現年度分) (1億794万円)療養給付費負担金(現年度分) (8,642万円)福祉センター給湯設備等改修工事(3,894万円) 社会福祉協議会補助金(3,826)

衛生費 山武郡市環境衛生組合負担金(1億6,871万円)子 ども医療費 助成制度事業(1,571万円)広域行政組合負担金 (1,213万円)国保多古中央病院補助金(1,000万円)保健セン ター改修工事設計業務委託料(495万円)

農林水産業費 成田用水施設改築事業負担金(2,203万円) 芝山町農産物直売所管理委託料(1,136万円) [輝け!ちばの園芸]次世代産地整備支援滋養補助金(665万円) 農業用廃プラスチック対策協議会補助金(610万円) 多面的機能支払交付金事業補助金(529万円)

商工費 はにわ祭補助金(650万円)芝山町商工会補助金(451万円)芝山町観光協会補助金(400万円)モンベルフレンドエリア九十九里連絡協議会負担金(250万円)

土木費 田園型居住地創出拠点整備事業費補助金(2億6,800

万円)無電柱化まちづくり推進事業費補助金(9,739万円)芝山公園管理委託料(4,750万円)機能補償道路整備及び市街地整備事業監理業務委託料(4,645万円)地積調査等業務委託料(4,192万円)小池地区区画整理事業調査等業務委託料(3,993万円)町道3BL-0095号線新井田(公有財産購入)(3,458万円)橋梁補修工事(3,401万円)高谷川沿い道路予備設計等業務委託料(1,724万円)小池地区都市公園整備事業用地購入費(1,251万円)立地適正化計画策定業務委託料(1,168万円)

消防費 水槽付消防ポンプ自動車(2,900万円)消火栓設置及び修繕料等負担金(1,714万円)

教育費 芝山中学校校舎・屋内運動場トイレ改修工事 (1億6.830万円)文化センター駐車場舗装修繕工事(4.716万円)

【町の財産】

総額

66億3,028万円

土地 551,581㎡ (前年比+12,363㎡)

建物 45,583㎡ (前年同)

基金 34億5,375万円 (前年比-2億1,959万円)

有価証券·出資金

17億9,477万円 (前年比+8,783万円)

【町の借りているお金(全会計)】

一般会計 20億5,766万円 公営企業会計 14億 279万円 34億6,045万円

一般会計 歳 入

前年度に比べ8億3,703万円増となりました

【歳入の内訳】

町税30億6,241万円 (42.3%)、諸収入12億4,230万円 (17.1%)、繰入金8億2,079万円 (11.3%)、国庫支出金5億7,233万円 (7.9%)、利子割交付ほか各交付金4億5,902万円6.3%)、繰越金3億2,255万円 (4.5%) 町債2億9,030万円 (4.0%)、県支出金2億1,659万円(3.0%)、地方譲与税9,353万円 (1.3%)、、地方交付税4,673万円 (0.6%)、分担金及び負担金4,484万円 (0.6%)、寄付金4,014万円 (0.6%)、使用料及び手数料2,784万円 (0.4%)、財産収入556万円 (0.1%)

• 自主財源76.9%• 依存財源23.1%

一般会計 歳 出

前年度に比べ5億4,493万円増となりました

【歳出の内訳】

総務費 18億6,780万円(28.2%) 民生費 13億5,484万円(20.4%) 土木費 12億1,134万円(18.3%) 教育費 7億9,818万円(12.0%) 衛牛費 4億3,490万円(6.6%) 消防費 3億2,782万円(4.9%) 公債費 2億6,567万円(4.0%) 農林水産業費 2億3,310万円(3.5%) 議会費 8,202万円(1.2%) 商丁費 5,276万円(0.8%) 災害復旧費 185万円(0.1%)

決算 令和6年度の 財政状況の公表 ® 財政課 財政係 ☎77-3902

町民I人当たり IOO万円 の支出 令和7年3月31日現在 人口6.606人

令和6年度決算が9月25日に定例議会で承認されました。「一般会計」と3つの「特別会計」、4つの「公営企業会計」それぞれの決算の概要をお知らせします。

用語の説明

【一般会計】

教育や福祉、道路、公園の整備など、主に町の基本的な行政サービスを行う収入や支出のこと 【特別会計】

国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計とは別に独立して行われる収入や支出のこと 【国庫支出金】

町が行う特定の事務事業に対して国が支出する 補助金、委託金、補助金などの財源のこと 【自主財源】

町が自主的に収入できる財源のこと(町税や使用料・手数料など) 【依存財源】

国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てら

れたりする町の収入のこと

依存財源が多いとそれだけ国や県に頼る部分が多いということとなり、町が自由に使えるお金の割合が少ないことを表しています。

【消費的経費】

支出の効果が短期間(1年以内)で終わるものに使われる経費のこと

【投資的経費】

道路、公園、学校、公営住宅の建設など、将来に残る 社会資本の整備に要する経費のこと

令和6年度一般会計性質別決算

消費的経費	49億5,457万円	(74.7%)
【人件費】	12億6,990万円	(19.2%)
・職員給	8億 525万円	(12.1%)
・その他	4億6,464万円	(7.1%)
【物件費】	12億6,089万円	(19.0%)
【維持補修費】	8,576万円	(1.3%)
【扶助費】	4億4,069万円	(6.6%)
【補助費等】	14億9,277万円	(22.5%)
【その他】	4億 456万円	(6.1%)
・積立金	1億8,811万円	(2.8%)
• 投資等	2億1,645万円	(3.3%)

投資的経費 10億4.372万円(15.8%) 【普通建設事業】 10億4,187万円(15.7%) ・補助 3億 682万円 (4.6%) ・単独 7億3,505万円 (11.1%) 【災害復旧事業】 185万円 (0.1%) ・単独 185万円 (0.1%) 公債費 2億6,567万円 (4.0%) 繰出金 3億6,632万円 (5.5%)

合 計 66億3,028万円 (100.0%)

フ 2025. 11月号 広報しばやま 6